

高速鉄道に関する日印協力覚書への署名に際しての
石井国土交通大臣の談話

1. 12月12日、インド・デリーで行われた日印首脳会談に際し、日印両国政府間で、インドのムンバイ・アーメダバード間高速鉄道への新幹線システムの導入に関する協力覚書が署名されたことを、歓迎いたします。
2. 国土交通省としては、インド高速鉄道への新幹線システムの導入に向け、官民あげてのトップセールスから、日印共同調査への協力等実務レベルでの協力まで、関係省庁と連携しつつ、精力的に取り組んできたところです。
3. 今後とも関係省庁との連携の下、我が国の新幹線技術及び経験を活用し、ムンバイ・アーメダバード間高速鉄道の実現に向け、官民一体となって最大限取り組んで参ります。
4. 併せて、鉄道分野における技術面での協力に関する覚書に基づき、インド鉄道の近代化・高度化についても、幅広く協力を進めて参ります。
5. これらの協力により、我が国の優れた鉄道技術やノウハウが、インド鉄道の近代化・高度化や、鉄道人材の育成、更にはインド社会・経済の発展に貢献できることを期待しています。